



今、与えている食事、 シニアの体に本当に合っている？

🐾 シニア期の食事

ワンちゃんもネコちゃんも、10歳を過ぎると「消化能力」が一気に衰え始めます。この消化能力の衰えは、体に必要なタンパク質や脂質などといった栄養素の取り込みを弱め、その結果、栄養不足を招きます。

🐾 栄養素の不足が起きると

タンパク不足が起きれば、筋肉は痩せ細り、ずっと立っているのが「おっくう」になっているのが、直ぐに座ったり、立っていても直ぐに後ろ足がブルブルと震えたりします。また、脂質不足が起きれば、毛がパサパサになって薄毛になったり、皮膚病を起こしたりします。ウンチも未消化便のため柔らかくなります。

🐾 食事の好みまで変えてしまう

また、消化能力の衰えは、食事の好みも変えてしまいます。今までバクバク食べてた

フードを急に食べなくなったり、食べても好きなものしか食べなくなったりします。

🐾 食事は「健康の源」

シニア期のワンちゃん・ネコちゃんにとって、食事は健康にとつて重要な要素です。間違つた食事を続けければ、必ず腎臓病や肝臓病、皮膚病やガンを、そして痴呆症などの病気を引き起こします。

🐾 血液で栄養チェック

まずは、今の愛犬・愛猫の栄養状態を調べるために、血液検査をしましょう！タンパク質や脂質などの栄養素が多すぎているか、少なすぎているか血液でチェックすることとで、シニア期の病気のトラブルを未然に防げます。つまり、タンパクが不足していれば、タンパクの多い食事に变えてあげたり、消化を助けるような酵素サプリを与えるだけで大きく改善します。



今なら春の健康検査と一緒にフィラリアの検査も出来ます。
大きな病気になる前に、早めのチェックで元気で長生き
させてあげましょう。

期間：3月1日（日）～4月21日（火）



肝臓・腎臓・膵臓などの血液検査

通常 ~~6,000~~円 → **4,500**円(税別)

心臓まで追加検査すれば

通常 ~~16,000~~円 → **9,820**円(税別)とお得です！